

具体的 研修メニュー例

| | 目的 | 受講者が得られるもの (便益) | 座学 | 体を使ったワーク (チーム対抗や 得点方式などゲーム化が可能) |
|------------------------------------|--|---|---------------------------------------|--|
| わかりやすく相手に伝える (ロジカルスピーキング) | わかりやすく話す方法を学び、話す楽しさ、伝える喜びを体験する | チームメンバー同士、監督やコーチとのコミュニケーション力を向上する/指導者としてメンバーにわかりやすく伝えられる | 基礎理論学習/ペア練習/グループディスカッション等 | ①情報取捨選択ゲーム ②お絵かきワーク ③伝言ゲーム |
| メッセージ力向上学習 | メディアや相手にズバツと刺さる強い言葉、印象に残る言葉で話せるようになる | トップ選手としての強さを言葉で表現できる/世の中に言葉を残せる | 基本理論の学習/ペア練習/グループディスカッション/日々の取り組み方 | ①メッセージが出やすい体を作るワーク ②メディア映えするキャッチーな言葉で繰り出すワーク |
| スピーチ王決定戦 | 様々なスピーチシーンを想定して、繰り返し話すトレーニング。得点をつけて一番発信力の高い「スピーチ王」を表彰する。 | 心の中にある想いを伝えるように話すことで、社会的影響力やファンとのつながりが強くなる | 基礎理論学習 (伝える話し方、スピーチの方) | 様々なスピーチシーンを想定して、その場で話す練習。採点し「スピーチ王」を表彰する。 |
| 英語スピーチプレゼントレーニング | 簡単な英語での挨拶やコメントで、好印象とインパクトをもたらして発信することができる | 日本語でのスピーチプレゼン力、印象度も向上できる、英語スピーチが好きになる、楽しくなる (難しいこと抜きで) | 基礎理論学習 (伝える話し方、スピーチの方) / 英語でのちょっとしたコツ | ①英語的な「雰囲気」をあげるワーク ②英語の歌で上達できるワーク |
| 組織のブランドアンバサダー研修 | 会社を代表する選手として、どんなシーンでも堂々と話せる、発信に関する戦略的取り組みを学ぶ | 難しいシーン、答えにくい質問などでもとっさに対応できる発信力が醸成される | スピーチプレゼンにおける戦略的思考の理論 | シーンを想定したペアワーク/想定問答によるロールプレイ/撮影とレビュー |
| 鉄板プレゼン資料作成プロジェクト | 組織の強みをプレゼンするための、雛形を参加者が作りながら、プレゼン力を上げる。 | 聞き手にベネフィットが伝わるプレゼン資料を作ることができる/相手に応じて伝えるプレゼンテーションができる | スピーチプレゼンの基礎理論/資料作成 | プレゼン練習、ロールプレイ |
| スピーチプレゼン応実践 (講演、講話、プレゼンテーション、スピーチ) | 競技以外のシーンで (講演など) で自らの人生や競技について話し、聞き手を動かす | どのような聞き手にも対応できる強いスピーカーになれる。社会的な影響力が増す | 事前準備方法の学習と実施/コンテンツ作成/聴衆分析と対応法 | 伝え方を学ぶワーク/話ながらコンテンツを磨くワーク/リハーサル/撮影とレビュー |
| マンツーマンスパルタトレーニング | その人に必要かつ有効な「(メディアを含む) 発信力」が一番身につくトレーニング。自分らしい、自分本来の「伝える伝え方」(自分のスピーチプレゼンスタイル)が見つかる。 | スピーカーとしての影響力が最大化する。どこでもなんでも話せるようになる。トップスピーカーとして存在できる。(話すことが苦手な人ほど上達し、伝える話し手になります) | 基本理論の学習/自分自身との対話 など | 話すスパルタトレーニング (何度でもできるまで繰り返します) / リハーサル/撮影とレビュー |